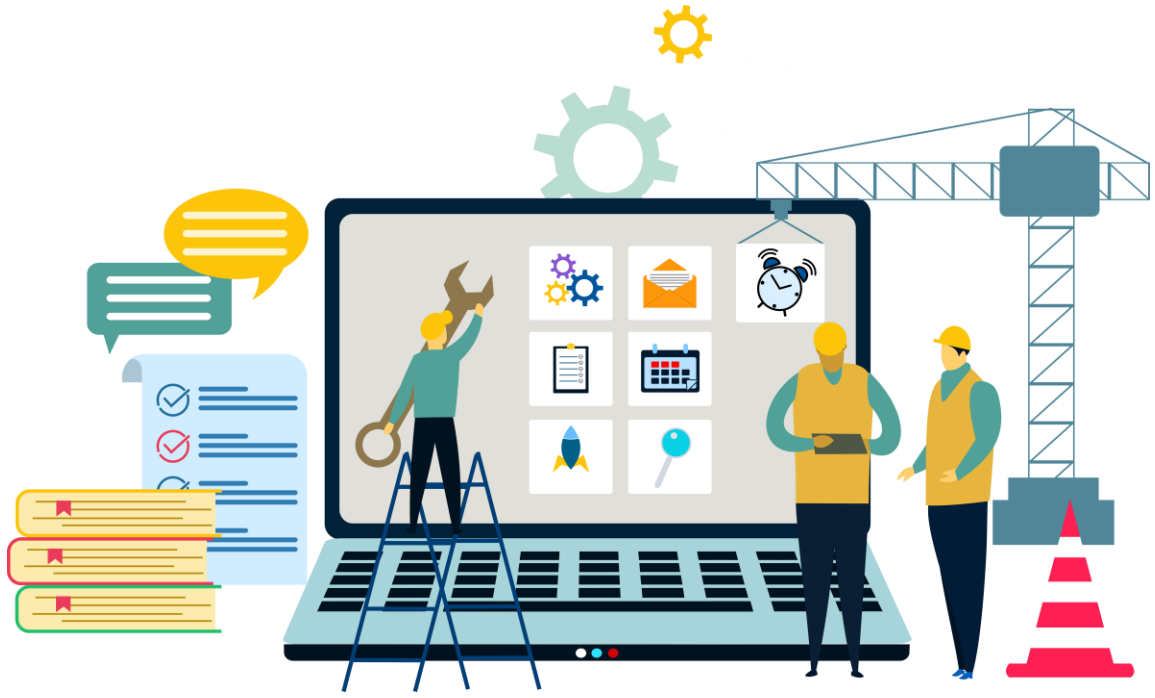
backlog by nulab

建設業

工程表／工事台帳の 脱・エクセル 実践ガイド

乱立する工程表、合わない台帳と出来高表…
Backlogを使った「作業単位」の情報整理術



工程表・工事台帳のエクセル管理で起こる課題

工程表の管理・共有でエクセルを使用 **75.6%** （n=41）

進捗把握でエクセルとは別に電話・メールなどで確認する頻度が週1回以上 **49%** （n=100）

課題 01



最新版・更新履歴がわからない

工程表や工事台帳をメールや共有フォルダでやり取りすると、「最新版はどれか」「いつ誰が更新したのか」など、差分チェックに時間を取られる。

課題 02



資料の内容にズレが生じる

工程表、工事台帳、施工日報などを別々のエクセルファイルで管理すると、数値や進捗にズレが生じ、その都度確認や修正が必要。

課題 03



転記・二重入力が多い

同じ情報を複数のエクセル管理表や報告資料に入力・転記する作業は、負担や入力ミスのリスクが高く、担当者以外の修正もやりにくい。

【アンケート調査】
「仕事に関するアンケート」（調査実施：2026年6月）本項の調査データは、勤務先業種を「建設業」と回答した人（n数＝100）が対象

©2026 Nulab Inc. All Rights Reserved.

エクセル運用で工程・台帳・出来高がずれる理由

エクセル管理で感じたことのある課題トップ３

- 最新の進捗状況をリアルタイムで共有しにくい 28.2%
- 入力ミスや記録漏れが生じやすい 20.5%
- 数式やレイアウトが意図せず崩れることがある 20.5%

原因 01

正本と更新経緯の共有ルールが曖昧

メールや共有フォルダではコピーが増え、正本・更新者・変更日時が曖昧に。最新版確認の聞き直しが関係者間で発生する。

原因 02

同じ情報を複数の資料で別々に更新

工程表・台帳・日報が共通の作業単位で紐づいていない。どの表を正とするかも曖昧なため、転記時にズレが生じる。

原因 03

ファイル保守と工程管理が一体化

工程表にシートや関数、マクロが継ぎ足されると、更新とファイル保守が一体化する。詳しい担当者に確認しないと直せない。

【アンケート調査】
「仕事に関するアンケート」（調査実施：2026年6月）本項の調査データは、勤務先業種を「建設業」と回答した人（n数＝39）が対象

©2026 Nulab Inc. All Rights Reserved.

エクセル管理を見直すための業務設計3つのポイント

設計
01

「管理表」と「確認履歴」を同じ場所に残す

手元にあるファイルが最新か分からない状態を防ぐため、管理表や図面・写真だけでなく、「なぜその変更指示を出したか」のコメント履歴（経緯）をセットで残す。

設計
02

作業に対して「担当者・期限・状態」を紐づける

予定と実績の表同士がズレるのを防ぐため、各作業に「誰が・いつまでに・どの状態にするか」を明確に設定。共通の基準で進捗を可視化し、表同士の不整合をなくす。

設計
03

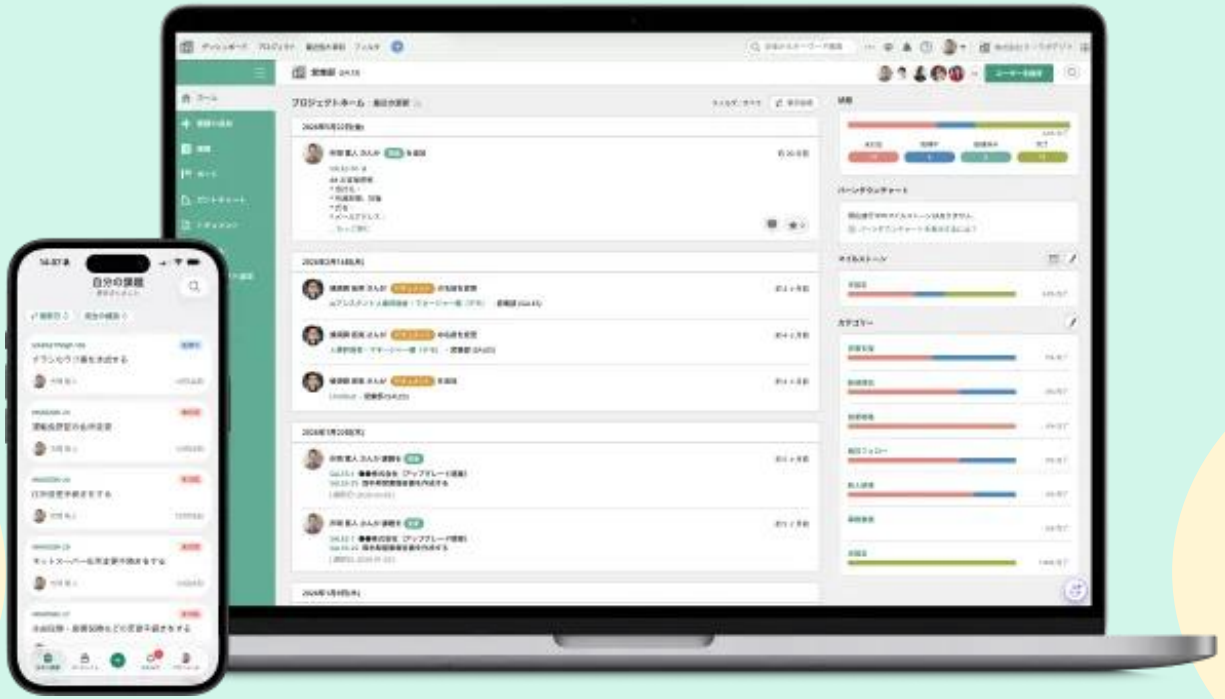
関係者全員で「情報の置き場所」を1つにそろえる

元請、現場、協力会社が、同じ情報・履歴を共有し、確認・更新できる共通プラットフォームを整えることで、個別の打ち直しや転記の手間を削減する。

©2026 Nulab Inc. All Rights Reserved.

情報を一元管理し、脱エクセルを実現する「Backlog」とは

Backlogは、建設現場のあらゆる「工程管理・資料共有・やり取り」を一元化できる、
プロジェクト・タスク管理ツールです。



日々発生する業務を管理

- 工程変更
- 出来高確認
- 写真提出
- 図面確認
- 是正対応

関係者全員が経緯を追える

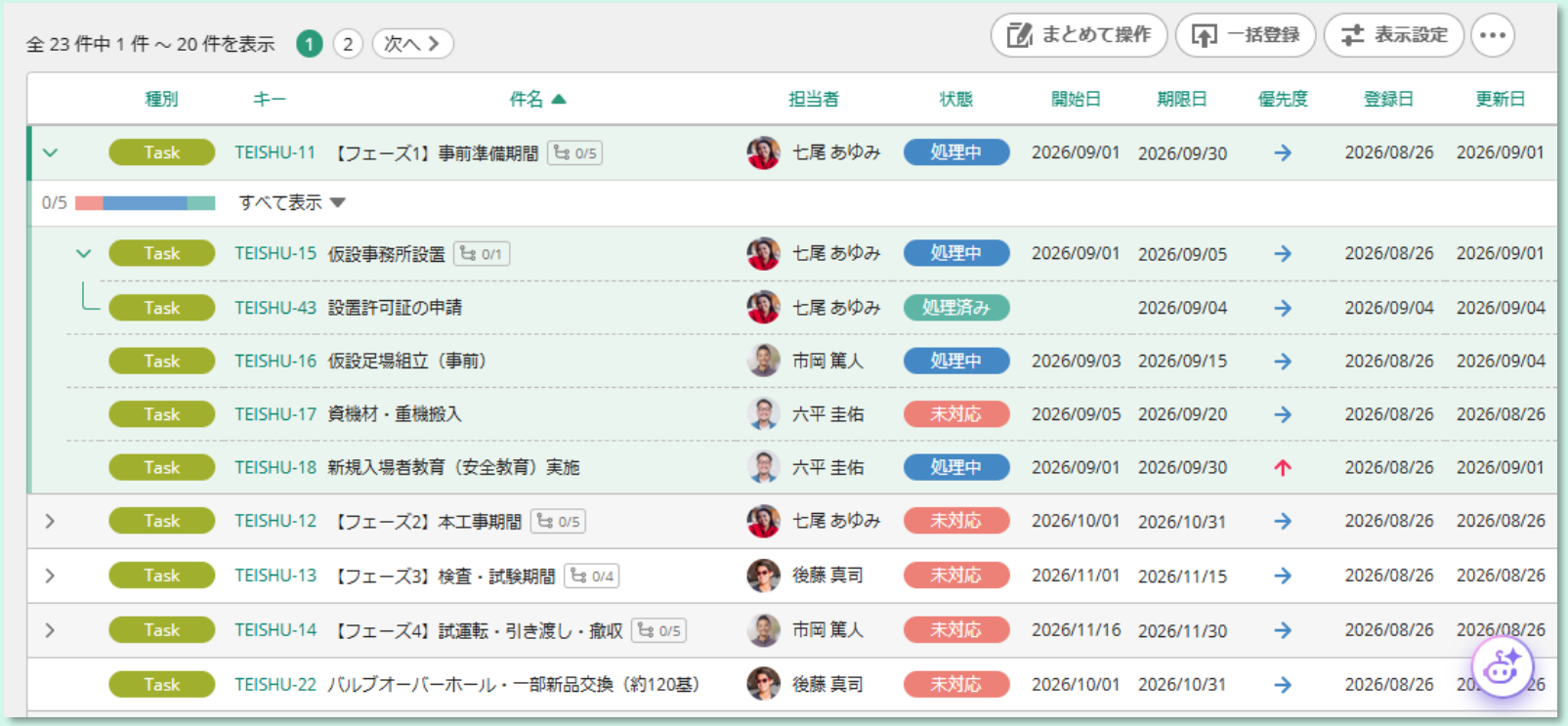
- 確認内容
- 差し戻し理由
- 図面・写真
- 報告資料

©2026 Nulab Inc. All Rights Reserved.

情報と履歴を集約する「課題（タスク）管理」

1つの作業に対して、担当者、期限、関連ファイル、やり取りのコメントをすべて1か所にまとめて登録・管理できます。

「誰が・いつまでに・どの状態にするか」が明確になり、共通の基準で進捗を可視化。表やファイル同士のズレも生じにくくなります。



©2026 Nulab Inc. All Rights Reserved.

進捗とエビデンスが残る 「コメント」「ファイル」

1つのタスク（課題）の中で
コメントのやり取りができ、
参照資料（図面や写真）も紐
づけて添付できます。

作業内容や経緯、必要な資料
がまとまっているため、過去
のメールやチャットのやり取
りを遡る必要はありません。

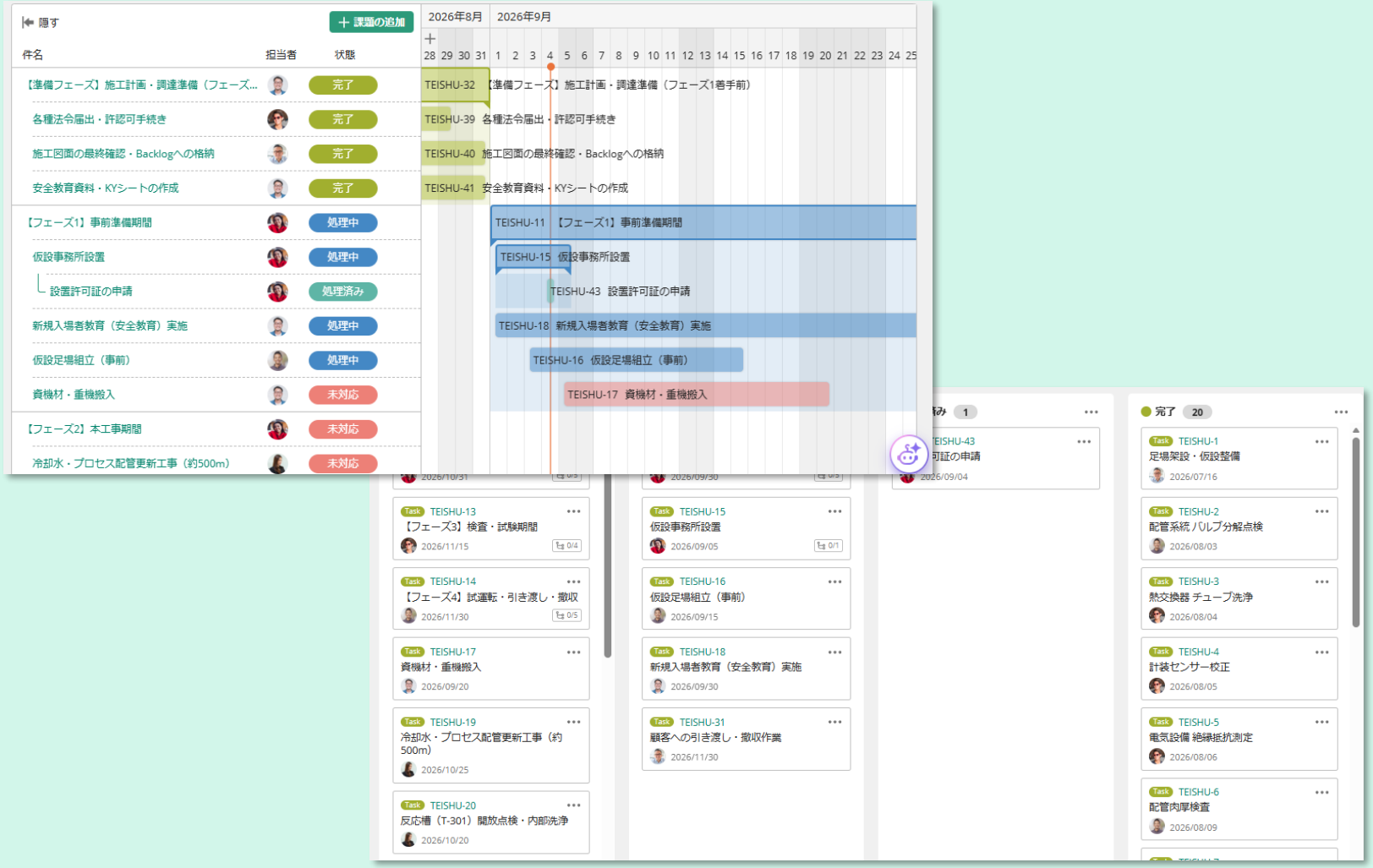


©2026 Nulab Inc. All Rights Reserved.

ガントチャートやボードで、工程全体の状況を「視覚的に把握」

作業を分解してタスク（課題）として登録するだけで、工程を俯瞰できる「ガントチャート」や、対応状況がわかる「ボード」が自動生成されます。

全員が同じ画面で最新のスケジュールをひと目で把握。関係者間の認識を揃え、円滑なプロジェクト推進につながります。



©2026 Nulab Inc. All Rights Reserved.

建設業におけるBacklogの具体的な運用パターン

01 【工程管理】

大まかな工程表から「日々の作業」を切り出して登録

工事全体の大きなマスター工程表から、直近で動く具体的な作業（例：「A棟3階の配管スリーブ入れ」や「受変電設備の搬入」など）をタスクとして切り出します。

さらに担当者・期限・状態を設定することで、工程表と工事台帳に散らばっていた情報を一つの単位で管理でき、全体の進捗を把握しやすくなります。

02 【出来高確認・検査】

写真報告から査定・合意までを1か所で完結

下請会社からの「今月分の出来高報告」「写真提出」をタスク化し、エビデンスとなる工事写真を直接添付してもらいます。

元請による確認や査定結果、手直し（是正）のやり取りもすべて同じタスク内で行うため、確認漏れによる手戻りを防ぎます。

03 【工程変更】

「なぜ変わったか」の理由と新しい予定をセットで共有

雨天順延や設計変更による工程のズレが発生した際、理由をコメントに残し、タスクの期限を変更します。

変更理由やコメントが同じ場所に残るため、関係者全員が最新スケジュールを把握可能。ガントチャートで、工程全体と各作業の関係も確認できます。

©2026 Nulab Inc. All Rights Reserved.

脱・メール＆エクセル管理。情報が埋もれないチームの作り方

Case 1　建設・不動産／不動産賃貸部

【Before】
管理会社との膨大なメールで案件が混在し、大容量の図面データのやり取りや、個人ごとに異なるエクセルでの情報共有に限界を感じていました。

【After】
解決策と効果案件ごとに担当者・期限・図面データなどを紐づけて一元管理したことで、各案件の進捗が一目瞭然に。

停滞している案件のフォローが容易になり、過去のメールから情報を探し回る手間も大幅に削減されました。

＞＞詳細はこちら

Case 2　建設・不動産／マーケティング部

【Before】
導入前の課題人員や施策の増加によってタスク管理が追いつかず、チャット上でやり取りが流れてしまい、後から情報を振り返る手間が発生していました。

【After】
解決策と効果すべてのタスクを登録して担当者と進捗を明確化したことで、対応漏れの防止に成功。

また、リーダーがチーム全体の状況をいつでもスムーズに把握できる環境が整いました。

＞＞詳細はこちら

導入事例一覧はこちらからご覧いただけます

©2026 Nulab Inc. All Rights Reserved.

現場に無理なく浸透させる、導入4つのステップ

STEP
01
対象業務を選ぶ
まずは「確認や関係者が多い業務（工程表や図面確認など）」から着手します。
小さな成功体験を作ることで、現場が改善効果を実感しやすくなります。

STEP
02
残す情報を絞る
最初から多くを求めず、担当者・期限・状態といった「基本情報」のみに限定します。
現場の入力負担を最小限に抑えることが定着の鍵です。

STEP
03
小さく試して共有する
一部の案件で試験運用し、実際の登録画面や成功例を関係者へ共有。
使い方をすり合わせながら徐々に利用範囲を広げ、現場の納得を得ます。

STEP
04
効果を確認し改善する
「確認連絡が減った」「探す時間が短縮した」などの成果を定期的に振り返ります。
得られた効果をチームで共有し、運用ルールを最適化していきます。

Point ≫ まずは小さな成功体験を作り、現場の「納得感」を得るのが定着への近道

©2026 Nulab Inc. All Rights Reserved.

お気軽にお問い合わせください

無料トライアルで試す
まずは使ってみる



30日間無料で試す

オンラインセミナーで学ぶ
まずは話を聞きたい



オンラインセミナー

個別相談会で相談する
相談しながら決めたい



個別相談会

©2026 Nulab Inc. All Rights Reserved.

会社概要

社名	株式会社ヌーラボ
設立	2004 年3 月
事業内容	チームのコラボレーションを促進するサービスの開発・提供 ● プロジェクト・タスク管理ツール「Backlog」 ● オンラインホワイトボードツール「Cacoo」 ● 組織の情報セキュリティ・ガバナンスを強化するツール「Nulab Pass」 ● ワークフロー自動化ツール「Nulab Flowbase」
本社	福岡県福岡市中央区天神一丁目11番1号

©2026 Nulab Inc. All Rights Reserved.